

写真貼付 志願書の写真と同じものを貼付すること	受験番号
	※
	ふりがな 氏 名

※ 実技試験

小学校、特支(小)、中・高又は特支(中・高)の理科、音楽、英語の受付
あなたは A・B・C・D グループで、
受付を _____時 _____分 から開始します。
小学校、特支(小)の体育実技試験は 免除・実施 します。

※ 面接試験(全受験区分)の受付

あなたは 8月 1日・2日 の
受付時間 ①・②・③・④ で、
受付を _____時 _____分 から開始します。

(注) 上記以外の試験会場及び受付時間については、
_____で確認してください。

実技試験調査票

受験番号	ふりがな 氏 名
※	

中・高又は特支(中・高)の音楽、保健体育受験者は、
選択する実技を○で囲む。

音楽実技選択
ピアノ
声楽
任意楽器 ()
(注)任意楽器選択者は () 内に楽器名を記入

保健体育実技選択
柔道・剣道

郵便はがき

--	--	--	--	--	--	--

63円切手を貼ること
(直接持参の場合は不要)

県府道都

郡市区

金沢市鞍月1丁目1番地
石川県教育委員会事務局
教職員課

920-575

地方公務員法

(昭和25年12月13日法律第261号)

- 第16条 次の各号のいずれかに該当する者は、条例で定める場合を除くほか、職員となり、又は競争試験若しくは選考を受けることができない。
- 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
 - 当該地方公共団体において懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者
 - 人事委員会又は公平委員会の委員の職にあつて、第60条から第63条までに規定する罪を犯し、刑に処せられた者
 - 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

※「その執行を受けることがなくなるまでの者」とは、執行猶予中の者のことを言います。

学校教育法

(昭和22年3月31日法律第26号)

- 第9条 次の各号のいずれかに該当する者は、校長又は教員となることができない。
- 禁錮以上の刑に処せられた者
 - 教育職員免許法第10条第1項第2号又は第3号に該当することにより免許状がその効力を失い、当該失効の日から3年を経過しない者
 - 教育職員免許法第11条第1項から第3項までの規定により免許状取上げの処分を受け、3年を経過しない者
 - 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

教員採用候補者選考試験 志願書受理について

1 志願書及び添付書類を受理しました。受験票は7月上旬までにお送りします。

2 次の○印の書類が不備なので受理を保留します。 月 日までに再提出してください。

(必着)

- (1) 教員採用候補者選考試験志願書
- (2) 保有するすべての教育職員免許状の写し ()
- (3) 教育職員免許状取得見込証明書 ()
- (4) 連絡用封筒 () 枚
- (5) 切手 (円分)
- (6) 障害者手帳等の写し ()
- (7) 自己申告書【特別選考区分Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳの志願者】
- (8) 加点申請書
- (9) 加点制度の対象者であることを証明する書類
- (10) その他 ()

令和2年 月 日

石川県教育委員会事務局教職員課

試験期日及び試験会場

(1) 小学校教諭等、特別支援学校教諭等(小学部)

○一般選考、特別選考区分Ⅰの受験者

試験区分	試験期日	試験会場
筆記試験・適性検査	令和2年7月18日(土)	小松市立南部中学校
実技試験	令和2年7月19日(日)	小松市立丸内中学校
面接試験	令和2年8月1日(土)又は 令和2年8月2日(日)	小松市立南部中学校

○特別選考区分Ⅲの受験者

試験区分	試験期日	試験会場
面接試験・適性検査	令和2年8月1日(土)又は 令和2年8月2日(日)	小学校 小松市立南部中学校 特支(小) 石川県立小松高等学校

(2) 中学校教諭等及び高等学校教諭等、特別支援学校教諭等(中学部・高等部)

○一般選考、特別選考区分Ⅰ、Ⅱ、Ⅳ、及び特別選考区分Ⅲのうち中学校教諭等及び高等学校教諭等の受験者

試験区分	教科	試験期日	試験会場
筆記試験 適性検査	全教科	令和2年7月18日(土)	石川県立小松高等学校
実技試験	音楽、美術、家庭 英語、福祉	令和2年7月19日(日)	石川県立小松高等学校
	農業		石川県立翠星高等学校
	工業		石川県立小松工業高等学校
	理科、技術 商業		石川県 教員総合研修センター
水泳 実技 教科 実技	保健体育	令和2年7月18日(土)	小松市立丸内中学校
		令和2年7月19日(日)	石川県立小松高等学校
面接試験	全教科	令和2年8月1日(土)又は 令和2年8月2日(日)	石川県立小松高等学校

○特別選考区分Ⅲのうち特別支援学校教諭等(中学部・高等部)の受験者

試験区分	試験期日	試験会場
面接試験・適性検査	令和2年8月1日(土)又は 令和2年8月2日(日)	石川県立小松高等学校

(3) 養護教諭(一般選考・特別選考共通)

試験区分	試験期日	試験会場
筆記試験・適性検査	令和2年7月18日(土)	石川県立小松高等学校
実技試験	令和2年7月19日(日)	
面接試験	令和2年8月1日(土)又は 令和2年8月2日(日)	

* 試験会場の所在地

○小松市立南部中学校	小松市島町ヌ43番地	(0761)44-2560
○小松市立丸内中学校	小松市小寺町甲27番地	(0761)22-2935
○石川県立小松高等学校	小松市丸内町二ノ丸15番地	(0761)22-3250
○石川県立翠星高等学校	白山市三浦町500番地1	(076)275-1144
○石川県立小松工業高等学校	小松市打越町内67番地	(0761)22-5481
○石川県教員総合研修センター	金沢市高尾町ウ31番地1	(076)298-3515

* 注意

- ・試験会場近辺は、道路が狭いので、自動車での来場は禁じます。
- ・試験会場(体育館を除く)は、冷房がきいていますので、服装に留意してください。
- ・県立高等学校の教室には時計がありませんので、各自準備してください。
- ・試験会場内での携帯電話等の通信機器の使用は固く禁じます。

記入上の注意

- 黒のボールペンを用い、楷書で記入し、数字は算用数字を用いること。なお、※印のところは記入しないこと。
- 受験区分、選考区分は、それぞれについて、いずれか1つを○で囲むこと。また、併願希望について「有・無」のいずれか1つを○で囲むこと。併願が可能な受験区分や受験資格については実施案内で確認すること。
- 受験教科名については、中・高等学校、特別支援学校(中学部・高等部)を志願する場合、限り受験する教科名を記入すること。なお、社会、理科、工業を受験する場合、分野名を必ず記入すること。(実施案内参照のこと)
- 加点申請については、小学校、中・高等学校、「英語」「情報」を志願する者に限り、「有・無」いずれか1つを○で囲むこと。
- 志願書の年齢は、令和3年4月1日現在の年齢を記入すること。
- 学歴欄には、大学院・専攻科も順を追って記入すること。また、免許状取得のための通信教育も記入すること。学校コードについては、別表コード表から抽出し、番号を記入すること。
- 取得(見込)の教育職員免許状はすべて記入し(小1、中高1、高専、特支のように略記でも可、特別支援学校教諭の免許状については、領域まで必ず記入すること)、取得済又は見込を○で囲むこと。また、養護教諭志願者は保健師、看護師の免許取得(見込)の場合も記入する。なお、盲学校、ろう学校、養護学校教諭の免許状を取得している者は、次のように特別支援学校教諭の免許状とみなして記入すること。
盲学校専修→特別支援学校専修(視覚) ろう学校専修→特別支援学校専修(聴覚) 養護学校専修→特別支援学校専修(知的、肢体、病弱)
盲学校1種→特別支援学校1種(視覚) ろう学校1種→特別支援学校1種(聴覚) 養護学校1種→特別支援学校1種(知的、肢体、病弱)
盲学校2種→特別支援学校2種(視覚) ろう学校2種→特別支援学校2種(聴覚) 養護学校2種→特別支援学校2種(知的、肢体、病弱)
- 経歴については、留学等を含めて無職であった期間についても、その旨を記入すること。また、正規採用職(社員)と臨時的任用職(社員)の別がわかるように記入すること。
- 「賞罰」、「身体の都合で受験に際して必要な配慮」は、「有・無」を○で囲み、「有」の場合、その内容も記入すること。
- 活動歴及びその実績の欄には、所属した生徒会、部活動、サークル、ボランティア等の名称や、そこでの役割、及び大会、コンクール等での顕著な実績等を記入すること。
- 免許・特技・資格の欄には、スポーツ(指導者資格、審判資格、柔剣道等の段位など)、技能(第1種情報処理技術者試験合格など)、資格(司書教諭、社会教育主事、図書館司書、学芸員など)、所有免許(普通自動車運転免許など)等を記入すること。
- 小学校、特別支援学校(小学部)志願者のうち、前年度小学校又は特別支援学校(小学部)受験有に○をつけた者は、小学校体育の実技試験免除制度があるため、前年度受験番号を記入すること。受験票で免除の可否について連絡する。
- 「大学院修学による採用延期希望」は、大学院修士課程在学1年目又は教職大学院専門職学位課程在学1年目の者、令和3年4月に大学院修士課程又は教職大学院専門職学位課程に進学予定の者が採用延期を希望する場合、()に○印を記入すること。
- 「石川県の教員を目指すあなたの思い」の記述は、枠内に収めること。
- 「誓約文」には、志願書に必要な事項を記載した月日を記入し、自筆署名すること。(押印は不要)
なお、地方公務員法第16条各号及び学校教育法第9条各号に該当しないか、必ず確認すること。(裏面参照)
- 中高又は特支(中・高等部)の音楽、保健体育受験者は、実技試験調査票の実技選択記入欄の選択するものを○で囲むこと。
- 志願書受理通知用の郵便はがきには、必ずあて名、住所及び郵便番号を書き、63円切手を貼って提出すること。
(ただし、教職員課へ直接持参する場合、切手は不要)